

市議会だより

定例会

宇治市議会の定例会の流れを紹介します

宇治市議会では、年4回（おおむね3月、6月、9月、12月）定例会を開催しています。

開会・議案提案説明

議長が開会を告げて定例会が始まります。
市長は、条例案や予算案などの提案理由の説明を行います。

議案・請願の委員会付託

議案・請願は、常任委員会（総務・市民環境・建設水道・文教福祉）に付託します。



一般質問

議員が市政全般について幅広く質問を行います。



議案審議・閉会

質疑・討論の後、採決を行い、議会としての意思決定がされます。（3面に議決結果を掲載）議長が閉会を告げて定例会が終わります。

常任委員会

付託された議案・請願・報告案件を4常任委員会で詳しく審査します。



定例会や、常任委員会の様子をインターネットで配信しています。市議会ホームページの「議会中継」でご覧になれます。

本会議や常任委員会は傍聴することができます。是非、お気軽にお越しください。

3月1日号についての読者アンケート
市議会ホームページからも回答できます。



議会だよりへのご意見・ご感想をお寄せください



vol.148

2018. 3. 1

発行/宇治市議会

〒611-8501 京都府宇治市宇治琵琶33番地

TEL.0774-20-8747(直)

編集/広報委員会

contents

02 12月定例会の報告

第6回 市民と議会のつどい案内

03 12月定例会の議決結果

04 常任委員会の報告

06 一般質問

15 平成28年度 決算審査報告

自治功労者の推薦を承認

16 議事内容（抜粋）

次回定例会のお知らせ

議会の動画配信

市立学校設置に関する条例改正(公立幼稚園再編)を可決

◆手話言語条例を全議員の賛成で可決

12月 定例会の 概要

平成29年12月定例会は12月1日から12月26日までの26日間の会期で開かれました。

今定例会では、市から提出された「平成28年度宇治市一般会計歳入歳出決算認定について」を始めとする19議案が可決(認定・承認)されました。

また、「宇治川花火大会のあり方を再検討する事を求める決議」が可決されました。

市政に関する一般質問は、12月11日、12日、13日、14日の4日間にわたり、18人の議員が行いました。(6~14面に掲載)

第6回「市民と議会のつどい」

市民の皆さまに議会の活動を知っていただき、同時に貴重なご意見やご提言をいただくため「市民と議会のつどい」を開催します。事前申し込みは不要です。(※)

市民の皆さまの多数のご参加をお待ちしております。



第5回「市民と議会のつどい」の様子(平成29年4月15日)

日時 平成30年 **4月14日(土)**
午後2時~4時 (受付開始:午後1時30分)

場所 宇治市役所 議会棟 **3階**
第3委員会室

- 主催: 宇治市議会
 - 内容: 「平成30年度予算の審査内容について」等
※要約筆記、手話通訳および保育(6ヶ月~就学前)を希望される方は3月30日(金)までに議会事務局までお申し出ください。
- ☎ 議会事務局 TEL:0774-20-8747(直通)

提出された請願

今定例会に提出された請願1件を所管の常任委員会で審査し、本会議最終日に次のとおり決定しました。

- ◆ 誰もが安心して子どもを産み・育てられるよう宇治市の保育の充実を求める請願

(請願者) 宇治保育運動連絡会代表 上田 範子

◎賛成少数で不採択

可決された決議

宇治川花火大会のあり方を再検討することを求める決議

市長の選挙公約でもある宇治川花火大会は、宇治川花火大会主催者会議において今後の花火の打ち上げは実施しないと決定された。

しかし市民の中には、50年を超える歴史ある花火大会の復活を望む声が強くなることから、「オール宇治体制」で宇治川花火大会のあり方を再検討することを求める。

◆すべての会派が賛成した議案

議 事 内 容 (注1)	
議 案	平成28年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定<決算特別>
	平成28年度墓地公園事業特別会計歳入歳出決算認定<決算特別>
	平成28年度公共下水道事業会計決算認定<決算特別>
	平成29年度一般会計補正予算(第5号)
	印鑑条例の一部改正<市民環境>
	観光センター条例の一部改正<市民環境>
	都市公園条例の一部改正<建設水道>
	自転車等駐車場条例の一部改正<建設水道>
	手話言語条例の制定<文教福祉>
	総合野外活動センター条例の一部改正<文教福祉>
	巨椋ふれあい運動ひろば条例の一部改正<文教福祉>
	市道路線の認定<建設水道>
	自動車駐車場の管理にかかる指定管理者の指定<建設水道>
	自治功労者の推薦承認 (注2)

◆会派で賛否が分かれた議案

○印=賛成、×印=反対

議 案	議 事 内 容 (注1)	議決結果	会 派 名					無会派
			共産	民進	自民	公明	維新	
議 案	平成28年度一般会計歳入歳出決算認定<決算特別>	認定	×	○	○	○	○	○
	平成28年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定<決算特別>	認定	×	○	○	○	×	○
	平成28年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定<決算特別>	認定	×	○	○	○	○	○
	平成28年度水道事業会計決算認定<決算特別>	認定	×	○	○	○	○	○
	市立学校設置に関する条例の一部改正<文教福祉>	可決	×	○	○	○	×	○
請 願	誰もが安心して子どもを産み・育てられるよう宇治市の保育の充実を求める請願<文教福祉>	不採択	○	×	×	×	○	×
意見書案	医療・介護施設の経営改善と医療・介護従事者の確保に資する診療報酬、介護報酬の改善を求める意見書	否決	○	×	×	×	○	○
決議案	宇治川花火大会のあり方を再検討することを求める決議	可決	○	×	○	○	○	○

(注1) 議事内容は省略・わかりやすく変更して記載している場合があります。議案・請願の後ろの<>内は審査した委員会名、ないものは直接審議。

(注2) 石田議員・荻原議員は除斥。(本人に関係する議案については審議に参加できないため)

※ 議事内容(抜粋)は16ページに掲載しています。 ※議長は表決に加わっていません。

12月定例会 常任委員会の報告

総務

精神障害者の臨時職員への任用を報告

◆ どういう基準で採用されるのか

審査項目

- 報告 精神障害者の臨時職員への任用について

市の説明

平成28年4月1日、障害者の雇用の促進等に関する法律の一部を改正する法律が施行され、平成30年4月1日からは障害者雇用率の算定基礎に精神障害者が加えられ、精神障害者の任用が事業主として求められている。平成25年度から知的障害者を臨時職員として任用し、サポートチームを運営してきたが、今般、体制を拡充し、精神障害者を5月上旬ごろをめどに任用予定である。

委員からの質疑

- サポートチームの指導員はどのような人なのか
- 今までに、雇用されて再任した人はいるのか
- どういう基準で採用されるのか
- コンスタントに応募はあるのか
- 今までサポートチームに何名くらい雇用したのか

日程：1月31日～2月2日

● 視察先・視察項目

【群馬県前橋市】

◆ サウンディング型市場調査について

【栃木県宇都宮市】

◆ 宇都宮市鬼怒川洪水ハザードマップの改訂等について

【神奈川県小田原市】

◆ 公共施設等総合管理計画（公共建築物マネジメント基本計画等）について

行政視察の報告



前橋市議会視察の様子

文教福祉

宇治市手話言語条例案を審査

◆ 条例が制定後の具体的な施策を検討しているのか

審査項目

- 議案第86号 宇治市手話言語条例を制定するについて

市の説明

「手話が言語である」ことに基づき、手話への理解の促進、普及のための施策を総合的かつ計画的に推進することを条例で制定する。

前文では、手話は視覚的に表現される聾者の言語であり、手話が聾者の間で受け継がれ発展し、口話法が伝えられた後に多くの聾学校で手話が禁止されたことなどの歴史的な内容を示し、障害のある人もない人も相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指すことを掲げている。

委員からの質疑

- 条例が制定されたら、具体的に来年度以降どのような施策を検討しているのか
- 今後、市民の願いや思いをどのように受け止めて進めていくのか
- 今現在、手話通訳士の登録者と実働メンバーは何人いるのか
- かつて多くの聾学校で手話が禁止されていたことに対して、市の認識は

日程：2月6日～2月7日

● 視察先・視察項目

【山口県周南市】

◆ もやいネットセンター推進事業について

【岡山県総社市】

◆ 障がい者千人雇用について

行政視察の報告



周南市議会視察の様子

12月定例会中の総務常任委員会、市民環境常任委員会、建設水道常任委員会、文教福祉常任委員会の審査内容を一部お知らせします。また、行政視察を実施した委員会は視察報告も掲載します。

市民環境

花火の打ち上げは実施しないことを報告

◆発表の仕方等は、丁寧さが欠けていたのではないか

審査項目

- 報告 宇治市における花火の打ち上げについて

市の説明

宇治商工会議所・公益社団法人宇治市観光協会・市の三者による主催者会議で、安全・安心を第一に総合的に検討した結果、今後の花火の打ち上げは実施しないと判断された。

委員からの質疑

- 予算をためて何年かおきに1回の開催なら可能なのか
- 50年続いた花火をやめることの発表の仕方

等は、丁寧さが欠けていたのではないかと

- ものを決めるときの段取りや市民への公表、情報公開、意見聴取について、根本的に改める必要があるのではないかと
- 今後のイベント等については、市民公募にするなど、十分に検討して実施すべきでは

日程：1月23日～1月24日

●視察先・視察項目

- 【静岡県静岡市】 ◆プレミアムフライデーの取り組みについて
- 【愛知県名古屋市】 ◆食品ロス削減の取り組みについて

行政視察の報告



名古屋視察の様子

建設水道

生活踏切に関する協議等を報告

◆一刻も早く地元住民が安心できる指針を示すべきでは

審査項目

- 報告 生活踏切に関する協議等の状況について

市の説明

地元住民の要望を踏まえJR西日本本社での協議を4回実施してきた。JR側は「平面交差踏切の新設は基本的には認められないが、協議の窓口を閉ざしているものではない」「安全上最良の方法で、複線化事業と調整を図ることで費用が抑えられる立体横断施設の設置に協力する」との意向である。本市としては引き続き市内調整、JR西日本との協議を実施し、JR木幡～黄檗駅間の横断施設の設置に向け取り組んでいく。

委員からの質疑

- JRの説得に向け攻めて交渉し、一刻も早く地元住民が安心できる指針を示すべき
- 立体横断ありきではなく、平面踏切をしっかりやってもらうプロセスとしてどのように進めるのか
- 封鎖期間と予算、どちらを優先する考えか
- 市民に中間報告はできるのか
- 道路と鉄道との交差に関する協議等に係る要綱に基づいて協議をしているのか
- 先の方針ありきではなく、住民の意見聴取も含め手順を踏んでやっていくべきでは



生活踏切の一例



共産党議員団

おおかわ なおゆき

大河 直幸 議員



どういった中学校給食を実施したいと考えているのか

答弁 子どもの成長・発達の観点から給食提供を考えたい

問 市教委は中学校給食実施の方針を決定した。方針の決定後、調査・検討の到達点は。

答【教育部長】 他市の中学校給食の実施方法について調査・研究を行い、基礎的な情報収集に努めた。本市の中学校給食の実施方式や施設面での課題、費用等について検討を行っている。

問 保護者は、中学校でも小学校のように温かくて美味しい学校給食を実施してほしいとの願いを持っている。教育長はどういった中学校給食を実施したいと考えているのか。

答【教育長】 保護者が自校調理方式などを望ん

でいるのは十分認識している。子どもの成長・発達の観点から、何が一番よりよい給食提供になるかを、市教委として十分考えたい。

大型店が閉店し、買い物弱者が生まれている現状の受け止めは

答弁 地域住民の不安解消のため一日も早い次期計画の発表を要望した

問 イオン大久保店の跡地に関して、市はどういう説明を受けているか。

答【市民環境部長】 現在の建物は耐震強度が不足している等の理由により、所有者が解体する方向で調整していると聞いている。

問 西大久保地域で大型店が閉店し、買い物弱者が生まれている現状をどう受け止めているか。

答【同部長】 イオン大久保店の跡地利用は、イオンと建物所有者との間で交渉が行われており、動向を注視している。地域住民の不安解消のため一日も早い次期計画の発表を要望した。地域経済の影響に配慮されるよう、今後も伝えたい。



自民党議員団

きもと ひろあき

木本 裕章 議員



地域防災計画の中の最大被害想定を上回る事態を想定するべきでは

答弁 危機意識を市民と行政が共有し、防災力の強化に努める

問 熊本地震では地域防災計画の避難想定を大幅に上回る市民が避難をした結果、避難所の運営や物資の運搬等で課題が生じた。本市においても、地域防災計画の中の最大被害想定を上回る事態を想定するべきでは。

答【危機管理監】 地域防災計画の災害応急対策計画を基本に、被害を最小限にするよう臨機応変に対応していくことが重要であると考えている。災害対応は行政だけでは限界があり、想定外の災害はいつでも起こり得るという危機意識を市民と行政が共有し、日ごろから自然災害に備え

たシミュレーションをすることが必要である。引き続き関係機関との連携強化や自主防災活動の充実、家庭での食料等の備蓄推進など、防災力の強化に努めていく。

市の防犯カメラに対する今後の取り組みは

答弁 新たな手法による防犯カメラの設置について、早期に具体化を図っていく

問 防犯カメラの設置を進める中、安心・安全なまちづくりにおいて、定点方式にせよ、ドローンのような移動式にせよ、防犯カメラの増設がさらに必要と考えるが、市の今後の取り組みは。

答【副市長】 平成26年度からこれまでに防犯カメラを21カ所に設置し、当初想定した市内各駅周辺や主要幹線道路への設置は一定完了した。これまで研究を行ってきた他市の事例を踏まえて、新たな手法による防犯カメラの設置について早期に具体化を図っていく。



共産党議員団

わたなべ しゅんぞう

渡辺 俊三 議員



集合住宅への直結給水を7階まで 拡充すべきだが

答弁 給水範囲の拡大に向けた
基準作成を検討

問 2019年度を目標とする本市水道ビジョン
計画に直結式給水の拡大とあるがその意義は。

答【上下水道部長】 衛生問題解消、安全性の向
上。

問 大阪・兵庫・滋賀・京都4府県での4階建て
以上の直結給水実施自治体は52。人口19万
人以上の市で未実施は本市を含め3市だけ。全
国の3階建て以上の直結給水総戸数は3年間
で2倍になっている。本市の直結給水の現状は。

答【同部長】 平成22年から適用範囲を3階建
てまでの集合住宅・事業所に拡大。実績は28
件。

問 集合住宅への直結給水を近隣や全国の実施状
況に見合う7階まで拡充すべきだが。

答【同部長】 本年度は配水管への影響調査を市
内全域で実施。直結給水範囲の拡大に向けた基
準作成等を検討していく。

市内の河川改修計画の進捗状況は どうなっているか

答弁 改修状況等の再評価を行い、
改修計画の策定に取り組む

問 10月の大雨で市道羽戸山菟道線では再崩落、
黄檗山手線は崩落せず。どうして違いが。

答【建設部長】 黄檗山手線は7月に本復旧工事
着手。羽戸山菟道線は府が地すべり調査等を行
った。

問 災害が起こる前の防災工事こそ必要だ。市内
の河川改修計画の進捗状況は。

答【同部長】 改修状況等の再評価を行い、改修
計画の策定に取り組む。

問 護岸の石積みに隙間がある新田川の対応を府
に要請しているか。日常管理は。

答【同部長】 早期の対応を要請していく。



公明党議員団

いけだ てるひこ

池田 輝彦 議員



民生委員・児童委員に要支援者の 情報提供はできないか

答弁 現在1地区と協定を締結し、
協力してもらっている

問 民生委員・児童委員は夜間や休日等に対応を
求められることも多い。行政機関との緊急連絡
体制など、サポート体制は。

答【福祉子ども部長】 平日夜間や休日等のサポ
ート体制には、さらなる研究が必要。宇治市民
生児童委員協議会の意見を聞きながら、でき
ることから検討する。

問 災害対策の観点から、地域の要支援者の情報
を民生委員・児童委員に伝えることはできない
のかと、以前に質問した。委員には守秘義務が
あるので、情報を提供することは可能では。

答【同部長】 現在、15地区の民生児童委員協
議会のうち1地区と協定を締結し、災害時要援
護者避難支援事業に協力してもらっている。

宇治川堤防強化工事未実施の部分 の強化が必要では

答弁 今後とも堤防点検等を実施していく

問 国の宇治川堤防の強化工事は完了し、安全性
は確保されているというが、南部小学校付近の
自治会・町内会から、工事未施工区間の工事实
施への要望書が市に提出された。未実施の部分
も早急に強化が必要ではないか。

答【理事】 これまで国により、詳細点検が行わ
れ、安全性が低く、被災履歴がある区間など
について、河川水の浸透を抑制する対策が実施
されてきた。国においては、今後、より詳細に
点検等を実施していくことを検討しており、今
後とも堤防点検等を実施し、洪水等に対する
防災・減災を図っていくと聞いている。



公明党議員団

とりいすすむ

鳥居 進 議員



公営住宅の入居保証人が見つからない場合、市の対応は

答弁 府の動向を注視しながら対応策を検討する

問 公営住宅の入居保証人について、名義人が亡くなった場合、同居人が入居承継することになるが、そのためには保証人が再度必要となる。親族や友人・知人がおらず、保証人が見つからないというケースが今後発生すると想定されるが、市の対応は。

答【建設部長】 現在のところ相談を受けたことはないが、平成8年の建設省住宅局通達では、入居者の努力にもかかわらず保証人が見つからない場合は、保証人の免除などの配慮を行うべきとされている。まずは規定に沿って入居者に

連帯保証人を見つけてもらうことを前提とし、その結果、保証人が見つからない場合の対応は、法的な考え方や他市での事例を研究し、府の動向も注視しながら対応策を検討する。

合葬墓・納骨堂形式の墓園に市の考えは

答弁 具体化に向け速やかに検討を進めていく

問 天ヶ瀬墓地の募集が一定終了したことから、長年の市民要望である合葬墓・納骨堂方式に着手してほしい。市の考えは。

答【副市長】 宇治市天ヶ瀬墓地公園のあり方検討委員会において、合葬墓等の整備を検討するべきという提言が出され、市としては、提言の内容を尊重する立場で検討を進めている。現在、合葬式墓地について検討しており、今年度策定予定の第5次総合計画第3期中期計画に合葬墓等の効果的な整備について位置づけた上で、具体化に向け速やかに検討を進めていく。



民進党議員団

にしかわともやす

西川 友康 議員



全国的に問題となっている空き家の対策に市の考えは

答弁 所有者等に対し粘り強く助言・指導等に努め、適正管理を図る

問 リノベーションや適正管理など、全国的に問題となっている空き家の対策に市の考えは。

答【総務部長】 周辺住環境に悪影響を及ぼすような空き家等は、所有者等に対し粘り強く助言・指導等に努め、適正管理を図る。

問 空き家にならないような対策をする必要があると考えるが、未然防止の方法は。

答【副市長】 平成27年度に空き家を流通に乗せ利活用につなげるアドバイザー派遣制度を創設した。業界団体と連携した相談会等、さまざまな取り組みの調査・研究、意見交換を行っている。

若年性認知症の支援や対策は

答弁 宇治市認知症アクションアライアンスにおいて茶摘みや買い物支援などに取り組んできた

問 若年性認知症は一般的な高齢者の認知症とは違った問題が多くあり、新たな制度、支援や対策が必要と考えるが、市の状況は。

答【健康長寿部長】 認知症の当事者や家族の居場所づくりとして認知症対応型カフェ、れもんカフェを実施し、市認知症アクションアライアンスにおいて、社会参加支援事業として茶摘みや買い物支援などに取り組んできた。

問 若年性認知症の方が利用する介護サービスの数が少なく、施設でも対応が手さぐり状態である。市全体で問題を共有し、連携していく体制が必要だと考えるが、市の考えは。

答【同部長】 府立洛南病院に配置されている若年性認知症支援コーディネーターと地域包括支援センター等が連携し、支援に取り組んでいる。



民進党議員団

さなだ あつし

真田 敦史 議員



(仮称) 財政健全化推進プランの 取り組みに市長の考えは

答弁 歳入歳出両面における
抜本の見直しを図る

問 今後4年間で85億円足りないという見通しの中で、(仮称) 財政健全化推進プランの取り組みは大変重要だと思う。この取り組みをどのように進めて財源を生み出すのか、市長の考えは。

答【市長】 歳入歳出両面における抜本的な見直しを図り、計画的に健全な財政の維持向上に向けた取り組みを早期に実施する必要があると認識し、第3期中期計画を初めとする将来を見据えた計画・プランを実施していきたい。

財源を集める方法としてクラウド ファンディングを活用しては

答弁 他市における具体的な取り組み事例
なども参考に検討する

問 民間企業との連携について、金融機関と包括連携協定を結んでいるが、具体的にどのような取り組みを行っていくのか。

答【政策経営部長】 地域経済分析システム、いわゆるRESASの活用に関する勉強会や、市内企業などを対象としたクラウドファンディング研修会を開催し、地域経済の活性化に向けて協働して取り組んできた。今後もICTを活用した事業や観光振興施策等にも協働して取り組む。

問 クラウドファンディングを活用して財源を集めるというのも1つの方法だと思うが、市の考えは。

答【同部長】 財源確保の観点から大変有効な手段であると認識している。今後、他市における具体的な取り組み事例なども参考に検討し、他の事業にも導入ができないかあわせて検討する。



自民党議員団

なかむら まいこ

中村 麻伊子 議員



抜本的に経営資源を配分していく という大胆な見直しはしないのか

答弁 行財政改革を全職員が一丸となって
不退職の覚悟で取り組んでいく

問 大幅な収支不足への対応を考えたときに、これまでのような歳出削減だけでは財政運営は成り立たない。これからの時代、都市経営の発想の中で、もっと抜本的に経営資源を配分していくという大胆な見直しはしないのか。

答【市長】 財政の健全化を推進するため、(仮称) 財政健全化推進プランの策定に取り組んでいる。現在の財政状況や今後の厳しい収支の見通しなどを踏まえ、国の動向や社会経済情勢なども注視しながら、信頼される都市経営のまちを目指して中長期を見据えた行財政改革を、全

職員が一丸となって不退職の覚悟で取り組んでいく。

特別支援学級に在籍する生徒の進 路指導はどのようにしているのか

答弁 複数の教員が進路決定の相談に
対応する体制を整えている

問 中学校の特別支援学級に在籍する生徒の進路指導はどのようにしているのか。子どもたちにとって高校進学は大きな人生の転機であるため、各学校には子どもたちに多くの選択肢の中から夢が描けるような対応を強く求める。

答【教育部長】 近年、進路の選択肢は徐々に広がっており、特別支援学級の生徒は特別支援学校高等部へ進学するというような限定的な進路指導は行わず、生徒の障害の状況や教育的ニーズに応じて希望する進路が選択できるように相談を重ねている。また、特別支援学級の担任だけではなく、特別支援教育コーディネーターや進路指導の担当者など、複数の教員が進路決定の相談に対応する体制を整えている。



民進党議員団

いまがわ みや

今川 美也 議員



西大久保集会所の建て替えについて府に半分の拠出を求める考えはあるのか

答弁 個別施設管理実施計画について検討中である

問 西大久保集会所は、西大久保中央集会所と言われていたが、設置された経緯や位置づけは。

答【市民環境部長】 府営住宅西大久保団地建設事業に関し、府は団地集会所6カ所を団地内の地区ごとに設置し維持管理する。そのうち1カ所は市が設置する中央集会所と併設し、市が維持管理するものとする、との覚書がある。

問 西大久保集会所の土地所有権はどうなっているのか。また建設費の府と市の支出割合は。

答【同部長】 用地は府が所有しており、当該集会所の本市の持ち分は45.3%である。

問 西大久保集会所は、耐震基準を満たしていない。今後、建て替えのため、府に半分の拠出を求める考えはあるのか。

答【同部長】 公共施設等総合管理計画の個別施設管理実施計画を検討中であり、答えられない。

私道整備事業補助金制度の見直しの考えは

答弁 補助率を今以上に引き上げるのは難しい

問 私道の維持管理の問題解決のため、私道を市道に認定する場合の基準は。

答【建設部長】 道路の所有権を本市に寄附してもらう、幅員が4メートル以上である、公道から公道に接している等の要件がある。

問 私道整備事業補助金制度の見直しに考えは。

答【同部長】 当初50%であった補助率を、80%まで引き上げ、通行上最も危険性の高い横断側溝には90%まで引き上げてきた。補助率を今以上に引き上げるのは難しい。



共産党議員団

やまざき たすく

山崎 匡 議員



市立中学校の学校図書館への司書配置市長マニフェストを実現するのか

答弁 研究事業の総括とあわせて、マニフェストに従ってやっていきたい

問 学校図書館の目的と機能を果たすよう充実を図るべき。市長マニフェストの学校図書館司書を全中学校に配置することについて、来年度の予算に計上するのか。ただ努力をするということだけでなく、計画的にどう充実させるのか。

答【市長】 29年度までの研究事業の総括とあわせて、学校司書と職員との連携の問題など、数多くの課題があることについて、教育委員会の研究成果とともにあらわした後に、マニフェストに従って予算措置等もやっていきたい。

六地蔵周辺のまちづくり 駅の移設で駐輪場が不足するがどうするのか

答弁 駐輪場の台数、機能確保等について、今後十分に検討していきたい

問 JR六地蔵駅の移設で、エレベーター、エスカレーター上下、多目的トイレの設置でバリアフリーと安全性の向上ができるが、駐輪場の用地が取られて、駐輪台数が180台ぐらい減る。駐輪場不足をどうするのか。

答【副市長】 駅舎の改良で、既存駐輪場の一部が使用できなくなる。駐輪場の台数、機能確保等についても、今後十分に検討していきたい。

問 駐輪場の整備は、宇治市だけでなく、JRにも京都市にも、鉄道事業者として駐輪場の整備責任を果たすよう求めるべきだがどうか。

答【副市長】 JR奈良線の高速化・複線化の事業の中で駐輪場を求めていくことは大変厳しい。

問 難しいというスタート地点で始めると結論は難しいとなる。結論ありきとならないよう市の責任としてJRと京都市に求めるべき。



共産党議員団

みずたに おさむ

水谷 修 議員



財政力はトップレベル

答弁 健全なうちから見直しをする必要がある

問 大きな財政問題は太閤堤公園88億円のPFI事業で、後年度の財政負担が厳しくなる。PFIは隠れ借金。88億円事業の見直しをうたうべき。2015年度決算の府内14市の比較で、人件費の市民一人当たり額は6.2万円で、府内14市で10番目。扶助費のほとんどが財源対策されているので、宇治市財政を苦しめているとの攻撃は当たらない。

答【政策経営部長】 歳出に占める人件費の割合は高い方の水準だ。扶助費は10年前と比較して約19億円増加し、その全てが財源措置され

ておらず財政硬直化の要因になっている。

問 実質公債費比率は2.1、財政力指数は0.73で府内3位のトップレベル。健全な財政状況だ。

答【同部長】 財政が健全であるという事は議員の発言の通り。財政構造は健全なうちから見直しをする必要がある。

宇治川花火大会中止は公約違反

答弁 責任は感じている

問 市長公約は、宇治川花火大会開催に向け「取り組みます」と書かれてある。選挙が終わったら、市民に相談なく、議会に相談なく、花火大会をやめ、公約が守られなかった。どう責任を取るのか。

答【市長】 結果としてできないという事について責任は感じている。



無会派

あさい あつのり

浅井 厚徳 議員



ご当地検定の実施に課題は

答弁 問題の量と人材確保の継続性が課題と考える

問 高齢者アカデミーの卒業論文で、ご当地検定、宇治観光文化検定試験制度を実施していくべきではとの提案がなされたが、市の考えは。

答【市民環境部長】 現在ではややブームが過ぎている感があるが、本市全体の魅力を発信するものであると考えている。

問 進めていく上で何か難しい課題はあるのか。

答【同部長】 実施回数を重ねるための問題の量と、正しい歴史・文化等の知識を有する人材の確保が必要となり、その継続性が課題と考える。

問 京都文教大学と連携してはどうか。

答【市長】 どう引き受けてもらえるのか、政策について熟度を上げてもらうことを期待している。

有料公園施設の高齢者減免、改善を

答弁 高齢者の健康増進という観点を踏まえ検討していく

問 本市と府の都市公園条例の施行規則の中で、高齢者減免の規定について全く同じ内容でありながら、本市では減免が適用されない。何故なのか。

答【副市長】 本市では、競技会等の一定規模の人数が集まる大会などを対象として減免を適用するのが規則における減免規定の趣旨であり、少人数のグループでの使用は対象外としている。

問 52年前前にできた施行規則で、有効に活用されていない。狭い解釈をせずに、より多くの高齢者に適用できるように改善していくべきでは。

答【副市長】 高齢者の健康増進という観点を踏まえ検討していく。



自民党議員団

くぼた みきひこ

久保田 幹彦 議員



小倉地域にホテルを誘致し、宇治観光の玄関口として位置づけては

答弁 関心を持つ宿泊事業者があれば、情報発信をしていきたい

問 電車で宇治に来る観光客の全てがJR、京阪で来るわけではない。小倉地域に大型ホテルを誘致し、宇治観光の玄関口として位置づけることはできないものかと思うが、市の見解は。

答【市民環境部長】 宇治観光旅館組合に加盟している宿泊施設の収容人数の合計は、現在700人弱で、宿泊施設の不足は観光宇治の大きな課題であると認識している。小倉地域に宿泊施設が建設されれば、近鉄沿線からの宇治観光のルートが開ける可能性もあり、関心を持つ宿泊事業者があれば、府が創設した宿泊施設誘致

のための補助制度も含め、情報発信をしていく。

近鉄小倉駅周辺整備、駅前広場についての考えは

答弁 まずは町の将来ビジョンをしっかりと描いた上で検討を行う

問 近鉄小倉駅は、京阪・地下鉄六地蔵駅を含めて市内15駅ある中で乗客数が2番目に多いにもかかわらず、駅前広場がない。小倉駅周辺整備を考えていく上で、駅東側を初めとした駅前広場をどのように考えているのか。

答【副市長】 近鉄小倉駅周辺のまちづくりについては、駅前広場の問題を初め、近鉄京都線の連続立体交差化や地下通路のバリアフリーのほか、地域の高齢化が進む中、移動手段の確保や歩行者動線の安全確保など多くの課題がある。まずはこうした課題を踏まえた町の将来ビジョンをしっかりと描いた上で、どのような整備が必要かについての検討を行う必要がある。現在庁内でまちづくりの課題整理を進めている。



自民党議員団

おぎはら とよひさ

荻原 豊久 議員



宇治保育所前道路は大型車両の通行規制をすべきでは

答弁 地域の意見を踏まえ、交通規制を所管している府警察と協議する

問 宇治保育所前の道路は、保育所の送迎の車の出入りがあるため、園児たちの安全面などから、朝の時間帯は公用車を市役所の正面から出入りさせるべきでは。市の見解は。

答【市長公室長】 庁舎北側駐車場1階の出入り口から公用車の出入りを行うことは、市民の安全対策、公用車の安全運行を考慮するための安全対策など課題が多く、現時点での実施は困難。

問 市役所前の宇治白川線が非常に混雑するため、大型ダンプなどの迂回車両の通行が増えている。事故を未然に防ぐためにも、大型車両の通行規

制をすべきではないか。

答【建設部長】 地域の意見を踏まえ、交通規制を所管している府警察と協議する。

ドッグランを公園等に設置できないか

答弁 課題が多く、公園内にドッグランを設置する計画はない

問 犬の飼い主が管理上、隔離されたスペースで引き綱を外し、自由に運動させることができる場所や施設であるドッグランを、本市でも公園等に設置できないか。

答【副市長】 設置場所及び衛生上の問題等、周辺環境に与える影響や運営管理の課題があり、現在、公園内にドッグランを設置する計画はない。

問 アクトパルの施設の一部等で、冬など閑散期対策としても設置できないのか。

答【教育部長】 当施設では、身体障害者補助犬を除いて、ペットの同伴による利用は断っているが、今後、利用者の声などを参考にする。



共産党議員団

さかもと ゆうこ

坂本 優子 議員



大久保幼稚園の廃園は納得できない

答弁 望ましい集団教育ができるよう再編

問 公立幼稚園検討委員会の提言では、公立幼稚園は就学前全ての幼児の発達・育ちに大きな役割を担うとしている。当時の教育部長は公立幼稚園が中核的役割を果たせるよう検討中としていた。なぜ、4園が3園になるのか。

答【教育部長】 教育上望ましい集団生活が送れるよう、3園体制に再編する。議員から効率性の面からも再編の必要性、スピード感ある対応を求める意見もあった。

問 保護者ニーズに応え3年保育・預かり保育を行って園児数の減少に歯止めをかけることをせず大久保幼稚園を廃園するのは納得できない。

答【教育長】 幼稚園の再編について検討してきた。私立幼稚園も園児数の確保が喫緊の課題であり、公立で3年保育をすればその経営を圧迫するという意見もあったので実施していない。

アイスアリーナの整備で交通渋滞対策は

答弁 公園内通過、臨時バスなどの対策をとる

問 府が太陽が丘の向かい側に整備するアイスアリーナの宇治白川線の交通渋滞対策は。

答【建設部長】 利用者を対象に、太陽が丘の園内道路経由で城陽側からの帰路を誘導、イベント時は臨時バスの運行、公共交通の利用を広報する。

問 白川や折居台の住宅内が抜け道になる。対策が必要だ。

答【同部長】 施設管理者、イベント主催者などへしっかりと要請したい。歩行者の安全対策は、地域の意見を聞き検討する。

問 9月議会で白川の交通渋滞対策を取り上げた。白川地区にも説明と了解をとってほしい。



京都維新・宇治

かたおか えいじ

片岡 英治 議員



宇治川太閤堤担当部長の決算特別委員会中の欠席、許可をしたのか

答弁 有給休暇は、事由に限らず取得できる

問 宇治川太閤堤担当部長は、決算特別委員会中の10月27日から12月31日まで欠席となっている。許可権者は10月27日の休暇の許可をしたのか。

答【副市長】 宇治市職員休暇規則に基づき承認をした。

問 決裁は10月28日(土)から12月31日(日)までとなっている。10月27日が無いのは何故か。これは無断欠勤ではないのか。職場離脱では。

答【市長公室長】 27日は有給休暇であり、労

働基準法や本市の職員休暇規則で定めており、その事由に限らず取得できることになっている。

超過勤務問題、タイムカードの取り入れなど市の対応は

答弁 導入の予定はない

問 中学校の教職員の44%が月100時間を超える超過勤務をしている。電通の社員の自死事件で、過労死が問題となっている。状況を変えるために、タイムカードを取り入れるなど市の対応は。

答【市長公室長】 1月20日付厚生労働省労働基準局長通知によれば、労働時間の適正な把握に当たっては、使用者が現認し記録する方法もしくは、タイムカード等の客観的記録を基礎とする方法のいずれかを用いることとされている。タイムカード等は一つのツールであり、職員の勤務時間を完全に把握できるものではないとの考えから、本市としては導入の予定はない。



自民党議員団

ほり あきと

堀 明人 議員



市立幼稚園を民営化すべきでは

答弁 保護者は私立と公立の特徴を捉え、それぞれ入園を希望している

問 時代の流れに合わせ、これからの財政状況を見越して、市立幼稚園をどうするのか。民営化しても就学前教育の役割を担えないとは思わない。就学前教育のレベルを下げない前提での合理化は、市民理解を得られると思うが。

答【教育長】 私立幼稚園はそれぞれ特色ある教育を展開しており、公立幼稚園では主体的な遊びを通して学び、集団活動を生かした教育を実践している。保護者はそれぞれの特徴を捉えて入園を希望していると考えます。

宇治川花火大会は中止ではなく、一時中断にしては

答弁 安全・安心を第一に勘案した結果である

問 12月8日の地方紙で宇治川花火大会がなくなると報道された。今年も花火関連の予算がついているが、花火をやめることについて議会に相談がない。なぜ拙速な進め方で決定したのか。

答【市長】 歴史と伝統を絶やさないため、短時間、小規模の花火の打ち上げを調整したが、安全対策費が多額となり、費用対効果が期待できない。安全・安心を第一に勘案した結果、今後は実施しないとの極めて厳しい判断をせざるを得ない。

問 次世代の市長が花火大会をできるような道筋は残すべき。50年続いた宇治市の文化だ。一時中断にしてはどうか。

答【市長】 マニフェストに「安全で安心な宇治川花火大会の開催に向け取り組む」と挙げてきたことについて、市民におわびをしなければならぬが、実施しないと判断した。



共産党議員団

みやもと しげお

宮本 繁夫 議員



国は介護保険の生活援助を制限しようとしているが、本市での影響は

答弁 導入は確定したものではありませんので、現時点では答えられない

問 厚生労働省は、2018年度の介護報酬改定に向けて調理や掃除をする、いわゆる生活援助の利用を制限する仕組みを導入しようとしている。当面は平均月32回以上を対象にしているが、本市での実態はどうか。また影響はどうか。

答【健康長寿部長】 生活援助中心型のみ利用者は320人で、そのうち平均月32回以上の利用の方を約5%と仮定すると、約15人となると見込んでいる。本市では、介護保険サービスの利用については、利用者の状態像に基づいて適切なアセスメントによりケアプランが作成

されるよう、従来より事業所に対し指導をしてきた。導入は確定したものではありませんので、その影響は現時点では答えられない。

入学準備金の入学前支給を求めてきたが、どう検討してきたのか

答弁 まず中学校で支給できないか検討している

問 3月の代表質問でも入学準備金の入学前支給を求めてきたが、これまで何を検討してきたのか。

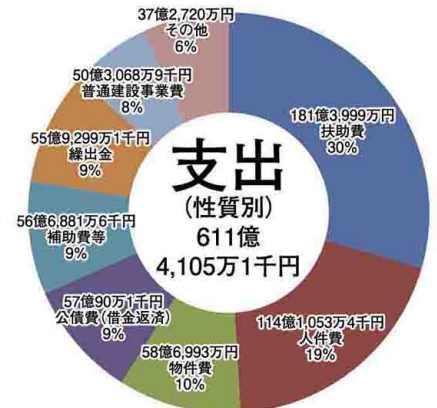
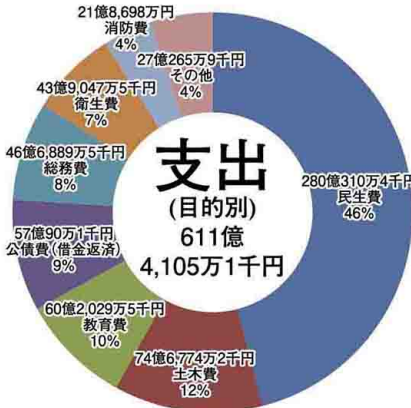
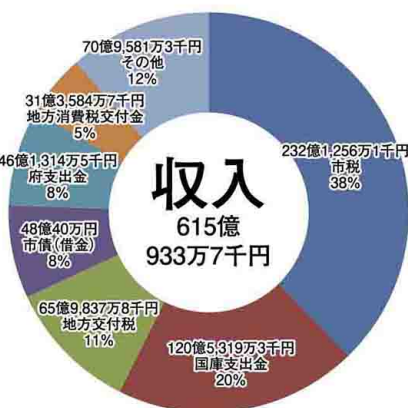
答【教育長】 小・中学校あわせて入学準備金の入学前支給ができないかを検討してきたが、小学生については、制度の周知を含め、少し調整に時間がかかる見通しだ。現小学6年生は既に就学援助の対象基準の認定は受けているので、中学入学前の支給が可能なのではないかとの指摘も受け、まずは中学校で支給できないかと鋭意検討している。

平成28年度 決算審査報告

平成28年度宇治市一般会計歳入歳出決算など、各会計決算の7議案は、平成29年9月定例会に提出されました。閉会中に決算特別委員会で審査され、12月定例会で7議案すべてを認定しました。(3面に議決結果を掲載)



一般会計の内訳



※支出のグラフは、目的別、性質別の2種類を掲載しています。

民生費…子育て支援や高齢者・障害者福祉、医療など

扶助費…生活保護費や児童・高齢者福祉費など

決算特別委員会における討論

各議員団の総括質疑の後、民進党議員団委員と自民党議員団委員が賛成討論、共産党議員団委員が反対討論を行いました。

賛成 民進党議員団 真田 敦史

宇治の魅力を高める工夫をさらに重ね、お茶と歴史・文化の香るふるさと宇治の実現に向けての施策を、市長が市民そして全職員の先頭に立って着実に取り組むことを期待して、賛成する。

賛成 自民党議員団 中村 麻伊子

定員管理、給料等の適正化、事業見直しなどについては聖域なく取り組むとともに、新たな歳入の確保に努め、より一層の行財政改革に取り組むことを期待して、賛成する。

反対 共産党議員団 山崎 匡

市は88億円の太閤堤事業に固執し、子育て、教育の充実、公共料金の引き下げなど暮らし応援、地域経済の活性化、公共交通の充実などで住みよいまちづくりについて必要な施策を講じていないことなどにより、反対する。

自治功労者の推薦を承認

議会は次の21名の自治功労者の推薦を承認しました。(敬称略)

宇治市議会議員

いしだ まさひろ 石田 正博
おぎはら とよひさ 荻原 豊久

宇治市監査委員

もり しんじ 森 真二

前宇治市教育委員会委員

いしだ はじめ 石田 肇

前民生委員・児童委員

あおき やちよ 青木 八千代
あざき としこ 尾崎 十史子
なつか ともこ 長東 登百子
みつしま ちかえ 光島 智加枝
おおにし ゆきえ 大西 幸江
すずき たえこ 鈴木 妙子
しみず けいこ 清水 桂子
にしおか かおる 西岡 香
まるお さちこ 円尾 幸子
たにぐち せつこ 谷口 節子

さかもと かずこ 坂本 和子
きたむら あいこ 北村 愛子
うすい きよこ 臼井 浄子

保護司

もり ひろし 森 博

宇治商工会議所会頭

やまもと てつじ 山本 哲治

やまもと さとこ 山本 智子
ふくい のぶこ 福井 乃扶子

議事内容 (抜粋)

市立学校設置に関する条例の一部を改正

本議案は、宇治市立幼稚園の廃止について、所要の改正を行うものである。これに対し次のとおり討論が行われた。

賛成討論 民進党議員団 服部 正

現在の本市の財政状況を見た場合、公立幼稚園4園の体制を維持し続けていくことは非常に厳しく、子どもの成長や発達の面から見ても、適正規模や適正配置を行うことで、より効果的な就学前教育が提供し続けられるものと考えられるため賛成する。

反対討論 共産党議員団 山崎 匡

公立幼稚園全てでの3年保育・預かり保育の実施によって入園児を増やす努力を行わず、4園体制を3園に再編することによって適正規模になるという根拠も示されていない。大久保幼稚園廃園に当たって、市民の声を聞かず物事を一方的に進め、説明を尽くしていないため反対する。

採決の結果、賛成18名、反対9名の賛成多数で可決された。

手話言語条例を制定

本議案は、「手話が言語である」ことに基づき、障害のある人もない人も相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指すため、本条例を制定するものである。これに対し次のとおり討論が行われた。

賛成討論 無党派 浅井 厚徳

手話言語条例制定を機に、市としての施策が今後進められていくことにより、聴覚に障害のある人々が決して不便を感じない社会、不安なく安心して暮らせる社会が実現されていくことを願って、賛成する。

採決の結果、全議員の賛成で可決された。

議会の動画配信

生中継 録画

宇治市議会 検索

定例会、常任委員会の様子をインターネット動画で配信中

生中継や録画中継は、市議会ホームページの「議会中継」でご覧いただけます。

2018年 2月							次回定例会のお知らせ 2/20~3/29 開催予定							2018年 3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3					1	2	3					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	4	5	6	7	8	9	10	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17
		議運																		
18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24
	議運 (請願提出締切)	本会議	議運・本会議 全員協議会 予算特別委員会						予算特別 委員会 (実地調査)											
25	26	27	28				25	26	27	28	29	30	31	25	26	27	28	29	30	31
			議運(予定)					予算特別 委員会 (総括質疑)		議運	本会議									
			本会議(一般質問)																	

● この宇治市議会だよりは、古紙を配合した再生紙を使用しています — 限りある資源を大切に — ●